

運用開始直前企画

ナノテラスの活用法をお教えします！

2024年3月24日(日) 13:30-17:30

東京都市大学 世田谷キャンパス&オンライン

2024年4月、次世代放射光施設「ナノテラス」の運用が開始されます。ナノテラスは世界最高クラスの高輝度軟X線が利用できる研究施設で、物質表面の反応現象の解明や電子状態の解析に有用なだけでなく、エネルギー・環境・情報通信・自動車等の分野が抱える様々な社会課題解決に資することが期待されています。また、仙台駅からアクセスの良い東北大学のキャンパス内に位置しているのも特徴です。本シンポジウムを通して、多くの皆様にナノテラスのことを知っていただき、どのような活用法があるのかご紹介させていただきます。



ナノテラス全景(写真提供:光科学イノベーションセンター)

招待講演者(敬称略)・講演タイトル(仮)

- 稲田 剛毅(文部科学省)
大型研究施設に係る文部科学省の取組み
- 高田 昌樹(PhoSIC)
社会課題解決に資するナノテラス
- 山田 健一(東北大)
ナノテラスを核としたサイエンスパーク構想
- 高橋 正光(QST)
ナノテラス活用事例(共用ビームライン編)
- 中村 哲也(PhoSIC)
ナノテラス活用事例(コアリションビームライン編)
- 服部 正(QST)
ナノテラスの利用制度と運用開始に向けて

ナノテラスとは？

- ナノの世界を照らしてくれる**世界最先端**の研究施設
- 仙台駅から地下鉄で9分の東北大学青葉山新キャンパスに立地
- **太陽光の10億倍**の極めて明るい軟X線が利用可
- 今まで暗くてぼやけていたナノの世界が鮮明に！
- **あなたの課題の解決**にもお役に立てます
自動車・タイヤ・産業用機械・電子機器・化学・非金属・金属・エネルギー・製薬・化粧品・ヘルスケア・食品等、幅広い分野への活用が期待

世話人：佐々木 拓生(QST)